

令和6年度 市民の声提案箱 回答

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
1	4月1日	4月16日	メール	子育て支援課・教育総務課
提案内容 ●子育て支援アプリ一元化について 保育園、幼稚園、小学校と、現在すべてにおいてアプリを使用して出欠・事務連絡がされています。しかしながら、施設によってアプリは様々で管理が煩雑になりがちです。（マチコミ、コドモン、キッズリー等） そこで、「境港市」としてアプリを選定、契約し一元化するというご提案です。 ○メリット ・境港市に居住する限りアプリは1種類で完結 ・アプリ導入が有料である場合、施設運営側の負担減 ・境港市として情報共有が可能（年齢別児童数把握など） ・義務教育である中学生まで長期使用可能 （当方が現在小学生のため、中学校がアプリを使用しているかは不明ですが…） ご検討のほどよろしくお願いします。				
回答内容 現在、各保育園・幼稚園で導入されているアプリは保育現場の声を元に開発されており、主に保育業務に特化した機能を備えた仕様となっております。 どのアプリも登降園管理、連絡帳や出欠連絡機能だけでなく、保育に必要な指導計画、月案・週案作成機能もあり、各園の保育に最適なものをそれぞれの園が厳選したうえで導入されているという経緯があるため、すぐに実現できることではないと考えますが、ご提案のあったアプリの一元化のメリットを共有し、実施可能かどうかを含め、各園に協議してみたいと思います。 また、市内の小学校・中学校では、学校向け連絡網サービス「マチコミ」を利用しており、一部の学校においては欠席連絡機能を利用しております。各小学校・中学校で運用方法が異なるため、「マチコミ」以外のアプリの導入の検討や、一元化の実施が可能かどうか、調査を行いたいと思います。 現状、保育園・幼稚園、小中学校において異なるアプリを使用しており、ご不便おかけしておりますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。				

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
2	4月12日	5月1日	メール	観光振興課
提案内容 ●はまる一ふバスの運行時間について はまる一ふバスの運行について、運行時間をJR境線の境港駅発着時刻に合わせた運行時間を検討していただきたい。境港のどこの駅も、運行時刻が米子行き帰りのJR時刻と外れているため不便です。朝も境港駅発の列車に間に合わないこともあり、はまる				

令和6年度 市民の声提案箱 回答

一ぷ及び境線の定期券を購入しましたが後悔しています。通学や観光の利便性向上のため宜しくお願いします。

回答内容

はまる一ぷバスは市内をくまなく回り、1周約70～80分の間隔で運行しています。JR境線との乗り換え接続につきましては、利用者から改善を行ってほしいとのご意見をいただいておりますが、JR境線は運行間隔が約60分となっており、はまる一ぷバスの運行間隔と異なっていることから、現行の運行方法では対応ができない状況です。

境港市では、現在、市内の公共交通の課題解決に向けて、AIを活用したデマンド交通の実証実験の実施に向けて取り組んでいます。

AIを活用したデマンド交通は、お客様のご予約状況に合わせて、車両（乗車人数は8人を想定）に乗り合いしていただく方式で、お客様のご希望の時間にあわせて運行することができます。実証実験の準備が整いましたら、市報等でご案内しますので、運行開始の際にはご利用をお願いいたします。

当面は、ご不便をおかけいたしますが、はまる一ぷバスのご利用をお願いいたします。

番号	受付日	回答日	回答方法	担当課
3	4月22日	5月9日 5月14日	メール	管理課・建築営繕課、 観光振興課

提案内容

●道路上に出ている樹木等について

道路上に出ている木や危険物（小屋の屋根）を取るように、家主に伝えて下さい。

●大正川トイレのツバメの糞の被害について

4月8日（水）より、男性用トイレ、女性用トイレ、おむつ交換台の上にツバメが巣を作っている。毎回、おむつ交換台の上に土や糞等が落下していて不衛生なので、糞受けを作るなどして対処してほしい。糞受けについては、ベニヤ板ではなく、下敷きのような軽い素材で作ってほしい。

回答内容

○樹木について

ご提案の内容を居住者にお伝えしたところ、既に順次対応しているという回答をいただきました。

○危険物（小屋の屋根）について

ご意見のありました小屋の屋根について、現地確認を行いました。

令和6年度 市民の声提案箱 回答

所有者の方に直接お会いし、庇先端が人の目線上にあり、危険であることを認識して頂いた上で、その対策として、庇先端を目立つ色で塗装などの修繕を行うことに、ご理解をして頂きました。

○大正川トイレのツバメの糞の被害について

早速現場に行き、状況が確認できましたので、ツバメの巣の下にプラスチック素材の板を使用し、糞が落ちないように面積の大きいものを設置いたしました。